

外科的切除された肺扁平上皮癌における微小胞巣と予後の関連についての検討

1. 研究の対象

当院にて 2011 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日までに肺葉切除術もしくは肺全摘術の手術を受けた肺扁平上皮癌の方。

また、研究許可日から 2025 年 12 月 31 日までに肺葉切除術もしくは肺全摘術の手術を受ける方。

2. 研究目的・方法

本研究は、手術時に使用した病理組織標本をデジタル病理画像としてスキャナーに取り込み、腫瘍内や腫瘍周囲、画像解析や AI での解析を行います。それにより扁平上皮癌内部の微小胞巣の有無を主とした形態学的特徴や腫瘍及び間質の微小環境を精査し、統計学的に解析を行い予後因子の検討を行います。

腫瘍内部の微小胞巣の有無がリンパ節転移や予後に関係があれば、適切な術式選択(縮小手術適応の可否)や術後追加治療の選択などの一助となる可能性があります。

研究実施期間：研究許可日から 2025 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：残余病理検体（病理ブロック） 等

情報：病歴、病理診断情報 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。相談は原則として電話で行うこととし、研究責任者が責任をもって対応致します。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科

〒277-8577 柏市柏の葉 6-5-1

TEL: 04-7133-1111

メールアドレス: ykaminum@east.ncc.go.jp

担当者：上沼 康範

研究責任者：国立がん研究センター東病院 臨床検査部 石井源一郎